

鎌倉市本庁舎等整備市民対話
「拡張ワークショップ」のご案内

参加者
募集!

ともに 考える 未来の 本庁舎

次の世代のために、責任をもってこのまちを引き継ぐ。

多発する自然災害に対応し、災害を生きぬくまちをつくりたいと思っています。
深沢地域における新しい本庁舎の機能や、現在の市役所の場所の活用について、
いっしょに考えませんか。市民の皆さんのアイデアを生み出す対話の場です。
多くの方のご参加をお待ちしております!

日時



10月8日(月・祝)

第1部

13:30~15:30

新しい本庁舎に何を求めたいですか?

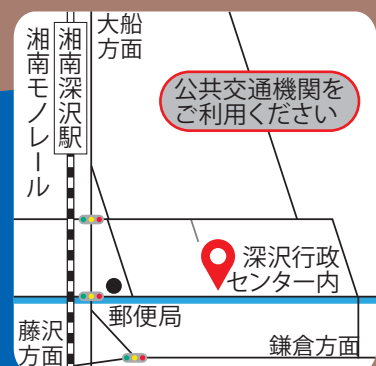
第2部

16:00~18:00

現在の本庁舎の場所をどう生かしたいですか?

会場

深沢学習センター
3階 ホール



鎌倉の未来のために「拡張ワークショップ」を実施します。 新しい本庁舎の役割、現在の本庁舎の場所の活用をいっしょに考えませんか。

第1部 13:30～15:30

新しい本庁舎に 何を求めたいですか？

多発する自然災害に対応し、災害を生きぬくまちをつくる。それが、次の世代への責任だと考えています。行政サービス、災害対策の視点をはじめとし、多角的な視点について、市民の皆さんのお考えをお聞かせください。

第2部 16:00～18:00

現在の本庁舎の場所を どう生かしたいですか？

災害時には地域内の人々のつながりこそが住民同士の助け合いに有効であるといわれています。現在の本庁舎のロケーション、交通の便、観光都市としての拠点といった多様な視点について、市民の皆さんのお考えをお聞かせください。

平成27年3月に策定した「鎌倉市公共施設再編計画」をもとに、各種調査、市民対話、委員会での検討を重ねて、本庁舎を移転して整備するとして「鎌倉市本庁舎整備方針」を平成29年3月に策定しました。平成30年3月には「鎌倉市公的不動産利活用推進方針」にて、深沢地域整備事業用地（行政施設用地）を新たな本庁舎の移転先としました。市民の目線、アイデアを取り入れた「本庁舎等整備基本構想」を実現するために、「市民対話」参加者を交えた「拡張ワークショップ」を開催いたします。

本ワークショップは第1部、第2部の2つの回に分かれており、異なるテーマで開催いたします。どちらか一方、もしくは両方へのご参加が可能です。

募集要項

対象 市内在住、在勤、在学の16歳以上の人

募集人数 各回 80名程度

申込締切 平成30年10月3日（水） 17時
（託児をご希望の方は9月28日までにご相談ください。）

申込方法 電話、FAX か Eメールで、第1部だけ・第2部だけ・両方参加などのほか、住所、氏名（ふりがな）、年代、電話番号を行政経営部 公的不動産活用課 公的不動産活用担当までお知らせください。



- ・本ワークショップで市民の皆さんからいただいたアイデアは、「市民対話」の成果として、鎌倉市本庁舎等整備委員会に届け、基本構想検討の重要な情報とさせていただきます。また、ワークショップの内容や様子などはホームページ等で広く市民の皆さんに共有させていただきます。
- ・なお、より多くの市民の皆さんのお考えをお聞きする趣旨から、応募多数の場合、両方参加ご希望の方には、第1部または第2部いずれか一方へのご参加をお願いすることがございます。
- ・「市民対話」参加者＝本市が無作為に抽出した市民のうち、参加を希望された方（当日は、15名程度が参加予定）
- ・申込者の個人情報につきましては、当市役所にて厳重に管理するとともに、このワークショップの実施以外の目的には使用いたしません。

鎌倉市役所行政経営部
公的不動産活用課
公的不動産活用担当

TEL:23-3000（内線 2565） FAX:23-8700
e-mail: facility@city.kamakura.kanagawa.jp



ワークショップ参加希望 FAX ↓ 23-8700	該当するものに○をつけてください			
	第1部だけ	第2部だけ	両方参加希望	託児の希望あり (対応可能か折り返しご連絡差し上げます)
ふりがな	住所			
氏名		電話番号		
		年代		